

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

《筆者はイタリアで生活していたが、折に触れ、なやまない。「たいていは聞くに足らなくとも、そのことはの意味は、人間を理解するには長い時間にかかっているというふうに経験しなければならぬ」といっていた。》

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

(注) レトリック＝修辭法のこと。こぼを巧みに用いて効果的に表現するための技術。ウエルギリウス＝紀元前一世紀のローマの詩人。

1 本文中の次の漢字の読み方を書きなさい。

- ① 拍子 ② 衝撃 ③ 挑もう

2 ① とあるが、筆者は、人間どうしの関係に似ているところとして、本とのつきあいのどのようなどころをあげているか。その内容を本文中のことはを使って、具体的に五十文字程度で書きなさい。

3 ② とあるが、次のうち、このことばの本文中での意味として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 全体を見ないで細部ばかりにこだわっている
イ 不十分なままで安易に事をすませすぎている
ウ 慎重に取り組もうとして時間をかけすぎている
エ 自分勝手な解釈や思いこみにとられすぎている

4 ③ には、カルヴィーノが書いたものとして本文中に引用されている部分の内容について、筆者がまとめたことばが入る。次のうち、入れるのに最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 「古典といわれる作品」を予備知識をもとに読んで、書かれている内容を確認すること
イ 「すぐれた作品」だと評判になっている本を読んで、予想を上まわる感動を覚えること
ウ 「読んだことのない」ような内容の本を読んで、何とか理解しようという度にも読み返すこと
エ [ ]

5 最後の段落で筆者は、ラテン語で書かれた古典を辞書をひきながら読むことにより理解が深まり、せつたいに忘れられないほどの [ ] を覚えた体験について述べている。このような感動は、本に対する読み手のどのような姿勢から生まれるのか。その内容を本文全体から読み取って、五十文字程度で書きなさい。

二 次の(1)～(5)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 細かい役割分担はミチイだ。
(2) 班長として立派にセキニンを果たした。
(3) リンジ列車が運行される。
(4) ことばをオギナってわかりやすい文にする。
(5) 大学でゲイザイ学を専攻する。

三 次の I・II の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

I

A B C

著作権者への配慮から  
現時点での掲載を差し  
控えております。

D

著作権者への配慮から  
現時点での掲載を差し  
控えております。

II

著作権者への配慮から  
現時点での掲載を差し  
控えております。

2 本文中のいずれかの一文のすぐ後ろには次の文が入る。入るのに最も適している箇所の直前の一文を抜き出し、その初めと終わりの五字ずつを書きなさい。句読点を除くこと。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

3 次のうち、I の文章中の A～D の中心となる内容を表したことはとして最も適しているものはそれぞれか。一つずつ選び、記号を書きなさい。

ア さまままな生態系の存在  
イ さまままな自然の存在  
ウ 生態系同士のさまままな関係  
エ 生態系内のさまままな関係

4 ③ とあるが、筆者がこのように述べるのはなぜか。I の文章中のことは使って五十字程度で書きなさい。

1 ① 異山の本文中での意味として次のうち最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。

ア 他の山    イ 険しい山    ウ 有名な山    エ 珍しい山

2 「日の光が照り映えないころ」という内容を表すことはを、本文中から四字で抜き出さない。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

5 II の文章中で、筆者は [ ] としての思いについて述べている。筆者は、[ ] と [ ] との関係についてどのように考えているか。[ ] ということばを使って四十五字以内で書きなさい。

3 本文中の [ ] ② に入れるのに最も適していることはを、本文中から抜き出さない。

4 本文に述べられている内容を次のようにまとめた。[ ] に入る内容を、現代のことばで二十五字程度で書きなさい。

筆者は、夜が明けるころに高い峰から見た辺りの様子から、[ ] を実感した。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

一 ( ) 点				
5 ( ) 点	4 ( ) 点	3 ( ) 点	2 ( ) 点	1 ( ) 点
50				㊦
				拍
				子
				①
				衝
50				撃
				②
				挑
				)
				もう

二 ( ) 点	
(4)	(1)
オ ギ ナ  っ て	ミ テ イ  )
(5)	(2)
ケ イ ザ イ	セ キ ニ ン
(3)	
リ ン ジ	

三 ( ) 点				
5 ( ) 点	4 ( ) 点	3 ( ) 点	2 ( ) 点	1 ( ) 点
45				A
				B
				C
				D
				。
50				)

四 ( ) 点			
4 ( ) 点	3 ( ) 点	2 ( ) 点	1 ( ) 点
25			